

平成 27 年度 津山市立北陵中学校

改善プラン「平成 27 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成 28 年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み		
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3 学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
	どの教室にも、「考えてみよう」「話し合おう」の授業プレートを設置し、授業の中で積極的に活用していく。	B	3 学期、年度始めに設置の不備の確認 校内での研究部会で、プレートの活用方法について研究する。 授業の中で考えを発表する機会の設定。（アンケート調査で 90%以上） 授業の中で話し合う活動を入れる。（アンケート調査で 85%以上）
	各教科の授業の中で言語活動（書く活動）を取り入れる。	B	（国語）滴一滴など新聞記事に対する自分の意見をまとめさせる。 （数学）証明など記述式の問題で、部分的に評価をする。 （理科）実験等の後、レポート作成を行わせる。 アンケート調査「最後まで書こうとする」国語 80%以上、数学 70%以上、理科 70%以上
	問題に対する答えだけではなく、なぜそうなのか、どう役に立つのか等を大切に授業展開を行う。	C	年 3 回の授業研究会を来年度も継続して行い、全員が年 1 回以上の研究授業を行い、授業力の向上を図る。 過程や授業と生活の結びつきを大切に授業展開を行う。（アンケート調査「役に立つ」国語 90%以上、数学 80%以上、理科 70%以上）

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」、「A：目標を十分達成できた（85%以上 100%未満）」、「B：目標を概ね達成できた（70%以上 85%未満）」、「C：目標をある程度達成できた（50%以上 70%未満）」、「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上 50%未満）」、「E：目標を達成できなかった（30%未満）」